

令和３年度千葉市あんしんケアセンター運営事業実績について

１ 総合相談事業

【表１ 総合相談事業】 ※（ ）は相談件数割合

期 間 項 目		令和元年度	令和２年度	令和３年度	対前年度比 増加率
相談者実人数（人）		１５，７５４人	１６，０６１人	１７，３３６人	７．９％
相談者延人数（人）		４７，２５８人	５４，４４６人	６１，６９５人	１３．３％
相談件数合計（件）		７３，８６２件	８５，６９３件	９５，２９２件	１１．２％
総合相談内容別件数【重複】 単位…（件）	介護保険制度	３３，７８２件 (４５．７％)	３８，７５９件 (４５．２％)	４６，３６１件 (４８．７％)	１９．６％
	認知症等	７，９２０件 (１０．７％)	９，７５０件 (１１．４％)	９，９８１件 (１０．５％)	２．４％
	医療・保健	６，０５５件 (８．２％)	８，０１３件 (９．４％)	８，７１０件 (９．１％)	８．７％
	安否確認（見守り）	３，５５３件 (４．８％)	４，０９０件 (４．８％)	４，０８１件 (４．３％)	－０．２％
	施設入所	３，８４３件 (５．２％)	３，９８６件 (４．７％)	４，２９６件 (４．５％)	７．８％
	ケアマネ支援	３，０６８件 (４．２％)	３，８８１件 (４．５％)	３，６９０件 (３．９％)	－４．９％
	個人の悩み事	２，２０４件 (３．０％)	２，８６９件 (３．３％)	３，２８２件 (３．４％)	１４．４％
	経済的問題	２，０２１件 (２．７％)	２，１３９件 (２．５％)	２，３５５件 (２．５％)	１０．１％
	家族の問題	１，６９７件 (２．３％)	１，８９８件 (２．２％)	１，９２６件 (２．０％)	１．５％
	虐待（疑いを含む）	１，３２６件 (１．８％)	１，４６９件 (１．７％)	１，１１４件 (１．２％)	－２４．２％
	成年後見制度	１，１８３件 (１．６％)	１，５３８件 (１．８％)	１，３０２件 (１．４％)	－１５．３％
	保健福祉制度	１，３５６件 (１．８％)	１，３２２件 (１．５％)	１，６６７件 (１．７％)	２６．１％
	通いの場 地域資源	１，１８１件 (１．６％)	１，３１６件 (１．５％)	１，５９２件 (１．７％)	２１．０％
	住居・転居関係	１，２９４件 (１．８％)	１，１６９件 (１．４％)	１，６６９件 (１．８％)	４２．８％
	エンディングサポート	１６５件 (０．２％)	１４３件 (０．２％)	２３０件 (０．２％)	６０．８％
	日常生活自立支援事業	２０８件 (０．３％)	２２１件 (０．３％)	２３５件 (０．２％)	６．３％
	その他	３，００６件 (４．１％)	３，１３０件 (３．７％)	２，８０１件 (３．０％)	－１０．５％
訪問延件数（再掲）（件）		１２，１２２件	１３，０５１件	１２，８５８件	－１．５％

表１のとおり、相談者実人数は１７，３３６人で、高齢者人口２５６，３１６人（令和４年３月３１日現在）の６．８％となっている。

また、相談者延人数は６１，６９５人と、令和２年度の５４，４４６人と比べ７，２４９人増え、対前年比１３．３％の増加となっている。

相談件数は９５，２９２件と９，５９９件増え、対前年比１１．２％の増加であり、高齢者の自宅を訪問して対応した件数は、１２，８５８件と令和２年度の１３，０５１件と比べ１９３件減り、対前年比１．５％の減少となっている。

相談内容別では、「介護保険制度に関すること（４６，３６１件）」が総合相談全体の４８．７％を占め、続いて「認知症等に関すること（９，９８１件）」、「医療・保健に関すること（８，７１０件）」、「施設入所に関すること」（４，２９６件）」となっている。

２ 一般介護予防事業

【表２ 一般介護予防事業実施状況（回数）】

年 度 項 目	令和元年度	令和２年度	令和３年度	増減率	
				（対元年度比）	（対２年度比）
介護予防普及啓発事業	１，４７５回	６２０回	８８４回	－４０．１％	４２．６％
地域介護予防活動支援事業	１，７０９回	７５６回	１，２２７回	－２８．２％	６２．３％

【表３ 一般介護予防事業実施状況（人数）】

年 度 項 目	令和元年度	令和２年度	令和３年度	増減率	
				（対元年度比）	（対２年度比）
介護予防普及啓発事業	３４，９５６人	１４，９７０人	１７，５８１人	－４９．７％	１７．４％
地域介護予防活動支援事業	２９，８７７人	８，９６８人	１４，７２５人	－５０．７％	６４．２％

表２、表３のとおり、介護予防普及啓発事業（認知症サポーター養成講座、講演会、ミニ講座、相談会等）の実績としては、令和３年度は８８４回、１７，５８１人と、令和２年度と比べ、２６４回、２，６１１人増え、対前年比４２，６％、１７．４％の増加となっている。

また、地域介護予防活動支援事業（体操教室、ボランティア育成講座の講師、サークル、サロン活動支援・助言等）の実績としては、令和３年度は１，２２７回、１４，７２５人と、令和２年度と比べ、４７１回、５，７５７人増え、対前年比６２．３％、６４．２％の増加となっている。

なお、双方ともに、新型コロナウイルス流行前の令和元年度と比較すると低調傾向にあるが、各センターにおいて、新しい生活様式を踏まえた工夫（オンラインや人数制限、開催場所を屋内から屋外に変更する等）や、再開後の地域活動に積極的に足を運ぶ等の取り組みに努め、その効果が徐々に出ていることがうかがえる。

3 指定介護予防支援事業

【表4 介護予防支援プラン作成件数】

年 度 項 目	令和元年度 単位：(件)	令和2年度 単位：(件)	令和3年度 単位：(件)	対前年度比 増加率
センター作成プラン数	3, 740件	4, 020件	4, 349件	8. 2%
委託事業所作成プラン数	5, 437件	5, 225件	4, 851件	-7. 2%
合 計	9, 177件	9, 245件	9, 200件	-0. 5%

表4のとおり、要支援1・2の方で、介護予防支援費に係るケアプラン（①介護予防給付サービスのみ、または②介護予防給付サービスかつ総合事業サービス〔一般介護予防事業を除く〕を利用する人に対して作成するケアプラン）の件数は、合計で9, 200件となっており、令和2年度9, 245件に対し、令和3年度もほぼ横ばいとなった。

なお、コロナ禍でも利用継続が不可欠な福祉用具や医療系の介護予防給付サービス（訪問看護、訪問リハビリ等）が中心となるため、後述の「表5 介護予防ケアマネジメントプラン新規作成件数」と比較すると、3か年を通じて利用件数の増減が少ない状況である。

4 第1号介護予防支援事業（介護予防ケアマネジメント）

【表5 介護予防ケアマネジメントプラン作成件数】

年 度 項 目	令和元年度 単位：(件)	令和2年度 単位：(件)	令和3年度 単位：(件)	対前年度比 増加率
センター作成プラン数	3, 891件	3, 668件	3, 910件	6. 6%
委託事業所作成プラン数	4, 648件	4, 007件	3, 862件	-3. 6%
合 計	8, 539件	7, 675件	7, 772件	1. 3%

表5のとおり、「要支援1・2」の方及び基本チェックリストで該当者となった「事業対象者」の中で、総合事業のサービスのみを利用する人に対して作成した「介護予防ケアマネジメントプラン」の件数は、合計で7, 772件となっており、令和2年度7, 675件に対し、令和3年度もほぼ横ばいとなった。

なお、令和元年度と比較するとやや減少傾向が続いているが、介護予防ケアマネジメントのケアプランは、総合事業サービスのみを位置づけるケアプランであり、自立に近い軽度者が、コロナ禍でサービス利用を控えていることが、件数に反映したと考えられる。

【表6 要支援認定者数、サービス受給者数】

年 度 項 目	令和元年度 単位：(人)	令和2年度 単位：(人)	令和3年度 単位：(人)	対前年度比 増加率
要支援1・2認定者数	12,149人	12,109人	12,452人	2.8%
介護予防給付サービス受給者数(※1)	3,408人	3,543人	3,627人	2.4%
総合事業サービス受給者数(※2)	5,542人	5,070人	4,981人	-1.8%

※1・・・各年度9月分の「介護保険事業状況報告」等から計上

※2・・・本市で把握している介護保険システムから計上

表6は、令和3年度9月時点のサービス受給資格者である要支援1・2の認定者数と、介護予防給付サービスおよび総合事業サービスの受給者数を記載している。

なお、介護予防給付サービス受給者数と総合事業サービス受給者数は一部重複している。

5 地域ケア会議

【表7 地域ケア会議実施状況（機能別の分類）】

年 度 項 目	令和元年度 単位：(回)	令和2年度 単位：(回)	令和3年度 単位：(回)	増減率	
	合計	合計	合計	(対元年度比)	(対2年度比)
個別課題の解決	118回	95回	92回	-22.0%	-3.2%
地域づくり・地域課題の発見・ネットワーク構築等	139回	38回	102回	-26.6%	168%
合 計	257回	133回	194回	-24.5%	45.9%

コロナ禍が続いているが、感染対策を講じながら、個別事例の検討、自立支援の強化、地域課題の発見・分析・解決、地域包括支援ネットワークの構築等を目的として、地域ケア会議を開催している。

個人情報の取り扱いに十分留意したうえで、オンラインも活用し、状況に応じたタイムリーな開催を意識した。

6 地域包括支援センター職員向け会議・研修等について

【表8 令和3年度開催状況】

会議等名称	開催回数	内容
あんしんケアセンター 管理者会議（全体会議）	3回	各あんしんケアセンターの管理者を集め、情報共有や議案検討を行った。
あんしんケアセンター 運営会議（区単位の会議）	53回	各区の支援担当職員が、あんしんケアセンター管理者を集め、活動実績等の報告や課題・取組の情報交換や協議を行い、共通の課題抽出や解決に向けた検討を行った。
地域における高齢者のフ レイル予防研修	1回	あんしんケアセンター・居宅介護支援事業所・市関係部署の職員に対し、地域における高齢者のフレイル予防をテーマに研修を行った。
福祉サービス苦情解決研 修会	1回	福祉サービスにおける苦情解決の体制整備や知識の習得・及びスキル向上、質の確保・向上のために、あんしんケアセンター職員が受講。
行政対象暴力対策研修会	1回	不当要求等の行政対象暴力への基本的な対応要領を習得し、職員の対応力の向上のために、あんしんケアセンター職員が受講。
千葉県地域包括支援セン ター職員研修	初任者：1回 現任者：1回	センターの役割、業務内容、専門職との連携等について理解し、知識の習得及びスキル向上のためにあんしんケアセンター職員が受講。
地域包括支援センター職 員研修	基礎：1回 課題別：1回	センターの役割、業務内容、専門職との連携等について理解し、知識の習得及びスキル向上のためにあんしんケアセンター職員が受講。
千葉県チームオレンジコ ーディネーター研修	1回	チームオレンジの立ち上げや運営支援を行うコーディネーターの研修として認知症地域支援推進員が受講。
高齢者虐待防止対策研修	3回	高齢者虐待について、あんしんケアセンター職員が受講。
地域ケア会議に係る市町 村研修会	1回	地域ケア会議の効果的な運営について、あんしんケアセンター職員が受講。

表8のとおり、各種会議・研修を通じて、あんしんケアセンター職員の資質向上と平準化及び各関係機関との連携を図った。

新型コロナウイルス感染拡大状況を踏まえて、各種開催においては、状況に応じて、開催自体の中止・延期を行い、可能なものはオンライン形式や書面での開催となっている。